

# 委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

## 文教社会

**町田市子ども・子育て会議条例**

**委員** この会議の中で検討されていく内容、一三事業とすることだが、その一三事業について説明をいただきたい。それから、ニーズ調査など市民に対する調査も行われると思うが、この調査の内容についてはどのような中身で、またいつまで行っていくのか。

**子ども総務課長** 一三事業ですが、子ども・子育て支援法の第五十九条で規定する子ども・子育て支援事業計画に掲げなさいと言われている地域子ども・子育て支援事業を指しています。順番に、まず、利用者の支援、コンシェルジュです。それから二番目、地域子育て支援拠点事業、子育て

ひろば事業等です。三項目め、妊婦健診、四、乳児家庭全戸訪問事業、五、養育支援訪問事業及びその他要支援児童、要保護児童等の支援に関する事業、六、子育て短期支援事業、ショートステイです。七、ファミリーサポートセンター事業、八、一時預かり事業、九、延長保育事業、一〇、病児・病後児保育事業、一一、放課後児童クラブ、一二、実費徴収に係る補足給付を行う事業、一三、多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業、以上一三事業が掲げられています。調査の中身は、国の子ども・子育て支援会議で調査票のひな形が審議されています。これはまだ決定はしていないのですが、ここに東京都が四つほど事業を加えてくれということをや

っております。この加えたものをもとにひな形を一定程度使わせていただいて、調査をしていきたいと考えています。スケジュール、結果等のことですが、十一月に会議が発足します。そこで調査項目等は一回提示をして、なるべく早目に調査に入って結果をまとめていきたいと考えています。

**町田市立総合体育館外二箇所の指定管理者の指定について**

**委員** 広く公募したと言ったが、何者手を挙げて、そして、この契約金額は幾らになったのか。

**スポーツ振興課長** 参加団体は二団体です。五力年の数字で、提示金額は一二億六、五四三万二、〇〇〇円です。

## 総務

**町田市議会議員定数条例の一部改正**

**委員** なぜ二名減らすのか。財政的なものなのか、あるいは何か基準があつて三六を三四にするのか、その根拠を示していただきたい。

**提案者** まず一つは、先日の本会議で大幅な定数削減ということが否決されたわけである。そのとき四名という提案をしたが、それでもなおかつ大幅で反対だということになれば、二名であれば問題ないだろうなということを出させてもらった。もう一つは、現在、実際に活動している議員というのは三名で四名既ではない。その中で全く支障がない議会運営が行われていると判断しており、市民の多くの人たちからも、逆に議員

が減って困っている、こういう話は一度も聞いたことはない。もっと早くたくさん議員を減らして、行財政改革、あるいは世論の動向等に十分対応してほしい、こういうふうなご意見も頂戴をしているところであり、現実的に対応できる、そういう数字での提案をさせてもらった。

**委員** 議員の受け取る報酬を減らして、その分議員を減らした分に等しい状況にするということも一つの手段であろう。住民の声をどれだけ多く効率的に吸い上げ、議会に反映させることができるかというところがあつて初めて議会の権限の発揮が可能になっていくのではないかと。

**提案者** 行政改革を推進しなければいけないが、それに関しては大幅な定数削減では

なく、今回は二名の定数削減ということ提案させていた。議員の報酬に関して今回の提案には一切考慮のほかにということでご理解いただければありがたい。

**町田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正**

**委員** 議会の側がこの問題について真剣に協議をしている。当然ご存じか伺いたい。

**総務部長** 議会サイドで調整しているのは承知しています。

**委員** 報酬の減額の部分は、議員提出議案で計算すると、どれくらいの減額になるのか。

**提案者** 年額で、議長は二万八、八〇〇円、副議長は二万八、八〇〇円、議員は一万八、〇〇〇円の減額になる。

## 建設

**町田市立公園条例の一部改正**

**委員** 公園駐車場の有料化をする事業の目的は何か。

**公園緑地課長** 長時間駐車を防ぐというのがまず一つあります。二つ目は、目的外利用を防いでいく。三つ目が、利用者から公平な負担をいただくという受益者負担、これが有料化をする目的です。

**委員** 一、八〇〇万円ぐらいの赤字を縮減する努力をしていくというが、残った赤字はどこから負担するのか。

**公園緑地課長** 市の事業です。市が負担する部分はあるかと思ひます。

**都市づくり部長** 公園の中で便益施設ということで、利用者が駐車をするという便益

を得られる。その便益に対して、ある一定の負担をしていただくということ。委員 やればやるだけ赤字を補填しなければいけない事業が、市の事業として本当にふさわしいのか。

**都市づくり部長** 今後しっかり実態を調査した中で、経費の縮減、収入増を図ってきたいと考えています。都市公園として公の施設の中で、駐車場を利用していただく方に、一定程度の利用料をいただくことについては、福祉の増進、あるいは公共の福祉に対して反するものではないというふうに考えています。

**町田市自転車等駐車場の指定管理者の指定について**

**委員** 維持費や修繕費がか

かる場合にはどうなるのか。

**交通安全課長** 維持修繕にかかる費用が一〇万円を超える部分については町田市が払い、一〇万円未満の場合はそちらでお願いしますという協定を結んでいます。

**町田リサイクル文化センター耐震補強事業**

**委員** 施工管理において、長寿命化を図っていく上で、時間がかかったことや図面と違ったことについては、どう解釈しているか。

**環境資源部長** 構造が非常に複雑であるため、耐震診断も時間がかかり、施工には注意が必要になります。さらにまた困難が予想されるが、十分カバーできるような業者を選び、十分な対策を立てていきたいと考えています。

## 健康福祉

**町田市薬師台高齢者生活訓練施設条例を廃止する条例**

**委員** この施設を今回無償譲渡する、条例自体を廃止することに伴ってどのような変更が生じるのか。

**高齢者福祉課長** 現状二部屋は今まで同じように利用できるようにして無償で借りていただくという無償譲渡をしようと考えています。そのため、今まで歳出が必要だった一〇〇万円以上のお金が出なくなるという変更になります。

**委員** 利用料等はどのように譲渡の関係では話をされているのか。

**高齢者福祉課長** 今、月単位三万円の利用料の設定をしています。減免の規定もありますが、その内容を継続して

いただくようにお願いしていくつもりです。

**委員** 無償譲渡される施設というのは、内容はどのような施設になるのか。

**高齢者福祉課長** 法人のほうでは、見守りが必要な方の見守りつきのアパートとして賃貸で活用したいという意向を持っています。そのアパートは一〇室あるのですが、そのうちの二室を今までどおり緊急対応が必要な方に提供していただくことをお願いして八室については見守りが必要な方の住居として使っていくという予定です。

**委員** 譲渡後の二部屋に入られる方についてのケアは、市が直接かわっていくようになるのか。

**高齢者福祉課長** 緊急対応の施設として市が確保できる

部屋になりますので、例えば、そこに入る人を決めるとか、その後のケアを考えるとというのは市の役目だと思っています。

**中等度難聴児発達支援事業費**

**委員** これは、新規事業だと思ふが市内で中等度難聴児の方は何名いらっしゃるのか。

**障がい福祉課長** 予算の部分では一五名ということで計上させていただいています。

**委員** 市内での教育指導体制はどのような形になっているのか。

**障がい福祉課長** 町田第二中学校、本町田東小学校、山崎小学校から先生がそれぞれの難聴児のいらっしゃる学校に週に一、二遍行かれていま